

2019 年度 夏季公開研修会（報告）

特別支援課

1. 目 的

地域の特別支援教育にかかわる保育士及び教職員などを対象に、特別支援教育に関する公開研修を行い、特別支援教育に関する知識・技能の向上を図るとともに、本校のセンター的役割を発揮する。

2. 主 催 鳴門教育大学附属特別支援学校

3. 日程と内容

No	日 時	研 修 内 容	講 師	参加人数
1	7月24日(水) 10:00～12:00 (受付9:30～)	「自立活動に活かすスヌーズレン実践のあり方について」 2019年3月のロンドンでの調査などを含めて「自立活動に活かすスヌーズレン実践のあり方」について、特別な教育的ニーズに係る教育が先行している英国の実践例について紹介をします。	鳴門教育大学大学院学校教育研究科人間教育専攻 心理臨床コース障害科学領域 教授 高橋 眞琴 氏 鳴門教育大学 附属特別支援学校 教諭 富永美香	36名
2	7月26日(金) 10:00～12:00 (受付9:30～)	「体幹を整える楽しい運動とポイント」 発達過程における姿勢や運動にとって大切である体幹の整え方を講義と運動で体験していただきます。 *研修は動きやすい服装と可能であれば手ぬぐいやスポーツタオルをご持参ください。	鴨島病院 リハビリテーション部 理学療法士 海部 忍 氏	46名
3	7月30日(火) 10:00～12:00 (受付9:30～)	「学ぶ楽しさを伝えよう～学習支援教室の取り組み～」 読み書きや算数に自信を失っている子どもたちに学ぶ喜びを伝えるため、当教室で取り組んできた方法を紹介します。	子どもの学習支援研究室 オリーブ代表 竹内 めぐみ 氏 鳴門教育大学 附属特別支援学校 教諭 藤本洋美	41名
4	8月1日(木) 10:00～12:00 (受付9:30～)	「自立活動の指導について」 教育活動全体を通じて行う、自立活動の内容や指導計画を作成する際の留意点等を紹介します。	徳島市特別支援 教育相談チーム 相談員 川人 健司 氏 鳴門教育大学 附属特別支援学校 教諭 藤本綾子	32名
5	8月23日(金) 10:00～12:00 (受付9:30～)	「モチベーションが高まる iPad の活用方法について、一緒に考えてみませんか」 モチベーションを高めるうえで賞賛・共感が効果的か具体的指示が効果的かのケースについて、ICT活用方法をふまえて講義をします。	兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 生活・健康・情報系教育コース 准教授 小川 修史 氏	29名

夏季公開研修会の様子について、一部を紹介します

講座 1



鳴門教育大学の高橋眞琴先生に「自立活動に活かすスヌーズレン実践のあり方について」をテーマに講演をしていただきました。ロンドンでの調査などを含めて「自立活動に活かすスヌーズレン実践のあり方」について、特別な教育的ニーズに係る教育が先行している英国の実践例について紹介がありました。本校のスヌーズレンの部屋を公開したり、触覚にアプローチする教材のコーナーを参加者の方に体験していただいたりしました。



講座 2



鴨島病院の理学療法士の海部忍先生に「体幹を整える楽しい運動とポイント」をテーマに講演をしていただきました。講演後には実際に実技を行い、発達過程における姿勢や運動にとって大切である体幹の整え方を参加者の方々に体験をしていただきました。

講座 3



子どもの学習支援研究のオリーブ代表竹内めぐみ先生に、「学ぶ楽しさを伝えよう～学習支援教室の取り組み～」をテーマに講演をしていただきました。読み書きや算数に自信を失っている子どもたちに学ぶ喜びを伝えるため、教室で取組んでいることや背景要因の捉え方をわかりやすくご説明をしていただきました。たくさんの参考文献や教材の紹介があり、直ぐに生かすことができるアドバイスをいただきました。

講座 4



徳島市特別支援教育相談チームの相談員、川人健司先生に「自立活動の指導について」をテーマに講演をしていただきました。教育活動全体を通じて行う、自立活動の内容や指導計画を作成する際の留意点等を紹介してくれました。教育相談やセンター的機能充実事業の相談例から、自立活動の区分ごとにエピソードを交えながら、内容について丁寧に説明をしていただきました。

講座 5



兵庫教育大学の小川修史先生に「モチベーションが高まる iPad の活用方法について、一緒に考えてみませんか」をテーマに講演をしていただきました。参加者は、必要なスライドを iPad やスマートフォンで取りながら研修を受けました。モチベーションを高める効果的な使い方や ICT 活用について沢山のヒントをいただきました。